

主 な 内 容	
■ 事務事業評価を公表	2
■ 市自治連合会小学校区の事業に参加しませんか	3
■ 小学校区単位の「まちづくりシンポジウム」	3
■ 市の介護の現状～アンケート結果から見る現状について～	5

大雨や土砂災害に備えましょう！

総合防災ハザードマップの活用を

情報収集と早めの避難

最近、全国各地で集中豪雨（ゲリラ豪雨）や台風による浸水被害、土砂災害が多発しています。風水害から身を守るためには、早めに気象情報を収集し、危険と感じたらすぐに避難することが重要です。

市民安全課消防防災班 内線 3333・5



土砂災害から身を守るために

平成26年8月に広島県で発生した土砂災害は70人以上の死者を出す大きな災害となりました。

崖崩れなどの土砂災害は、すさまじい破壊力を持つ土砂が一瞬にして多くの人命や住宅を襲ってしまう恐ろしい災害です。

その周囲に山々がある日本では、台風の接近や集中豪雨などの災害によって土砂災害が発生しやすい環境にあります。

市内の土砂災害危険箇所（市内で25箇所、うち11箇所が土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域）は市や千葉県ホームページで確認できます。

また土砂災害警戒区域などは「総合防災ハザードマップ」にも掲載されています。自分の住んでいる地域やその周辺が土砂災害警戒区域などに指定されているかどうか一度確認しましょう。

大雨・土砂災害に備える3つのポイント

土砂災害は予測の難しい災害ですが、土砂災害から身を守るためには、一人一人が土砂災害に対して普段から備えておくことが必要です。土砂災害から身を守るために知っておくべき3つのポイントがあります。

- ① 台風や大雨に備えて、今住んでいる場所が「土砂災害警戒区域」か確認する
- ② 雨が降り始めたたら、土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意する
- ③ 大雨や「土砂災害警戒情報」が発表されたら早めに避難する

夜間に大雨が予想される場合は、暗くなる前に避難する

「土砂災害警戒情報」ってなに？

大雨による土砂災害の発生危険度が高まったとき、市の防災活動や住民の自主避難の判断の参考となるよう、対象となる市町村を特定して千葉県と連携し気象台が共同で発表する「防災情報」です。

どんな時に発表されるの？

大雨警戒発表中に、実際に降った雨の量と1時間先、2時間先を予測される雨の量をもとに発表されます。

どんな方法で発表されるの？

テレビやラジオのほか、インターネットなどで情報が発表されます。市では、全国瞬時警報システム（Jアラート）と連動した「しらいメール配信サービス」による配信しています。

発表されたらどうすればいいの？

テレビやラジオなどで市の地域に土砂災害警戒情報が流れたら、土砂崩れなどの災害が起こりやすくなるので、低地や急傾斜地などに接している住家では警戒を強める必要があります。気象情報や市からの情報に注意してください。

また土砂災害警戒情報が発表されていなくても、斜面の変化には十分注意し、普段とは異なる変化に気づいた場合は、直ちに「安全な場所」に避難することが重要です。

日ごろの備え 防災訓練

直下型の大地震や集中豪雨など、いつ発生するか分からない災害に備え、ぜひこの機会に防災訓練に参加しましょう。



消火訓練の様子

日時 11月2日(日) 午前9時30分

※雨天時は体育館で一部内容を変更して実施します。災害発生時は中止になります。

場所 白井第二小学校

内容 自治会などによる避難者の把握や被災者の救出・救助訓練、避難場所への誘導訓練、初期消火訓練、炊き出し訓練、関係事業者などによるPRなど

※会場周辺には防災行政無線を使用し、午前8時35分に地震発生のお知らせ、午前9時に避難勧告の訓練放送を行います。

市任期付職員（保育士）を募集します

市では、職員の育児休業取得などに伴い、市立保育園で保育などをしていたく任期付職員（保育士）の募集を行います。

勤務場所 桜台保育園・清水口保育園

募集要件・人数 保育士の資格を有し、昭和43年4月2日以降に生まれた人（45歳以下） 3人

※任期期間や勤務時間など詳細については、市ホームページまたは直接問い合わせください。

■ 申請 所定の申込書（総務課・市ホームページにあります）に必要事項を記入の上、履歴書、保育士登録証の写しを添えて、10月31日(金)までに、郵送（消印有効）が直接総務課人事班 内線3314・5へ



臨時・非常勤保育士を募集します

市では、心身共に健康で、保育に情熱をもった人を募集しています。市内の保育園で働いてみませんか。

勤務場所 桜台保育園

募集要件・人数 保育士の資格を有する人 4人

～平成27年3月31日

※勤務期間に変更する場合があります。

勤務時間 臨時保育士 午前8時30分～午後5時15分

非常勤保育士 午前9時～午後1時・午後0時30分～4時30分（隔週ローテーション）

時給 1,080円（別途通勤手当あり）

■ 申請 市臨時職員等登録申込書（総務課、桜台保育園にあります）に必要事項を記入の上、履歴書、保育士登録証の写しを添えて、郵送が直接総務課人事班 内線3314・5または保育園 ☎ (492) 6101へ



※任期付職員とは、法律および条例に基づき任期を定め採用した職員で、臨時・非常勤職員とは、白井市臨時職員等取扱要綱に基づき雇用期間を定め雇った職員です。

平成25年度事業の主な評価・推進状況

事業名(担当部署) 内容	主な計画・目標	実績	評価結果と判断理由	今後の方向性、改革・改善計画など
家庭的保育事業(児童家庭課) ・多様な主体による保育サービスの普及促進と待機児童の解消を図るため、家庭的保育者(保育ママ)の居宅において少人数の児童の保育を行う	①家庭的保育者登録数 4人	①4人	【おおむね良好】 ・新たに家庭的保育者として1人追加登録があり、利用者数も増加しているが、利用希望者のいない時期があるなど効率性の面で課題がある	【拡充・重点化、手段改善】 ・「子ども・子育て支援法」に基づく制度の開始に合わせ、家庭的保育とともに小規模グループ型保育を実施するなど拡充を図る
	②利用者数 7人	②8人		
消防団体制強化事業(市民安全課) ・消防団員の高齢化などによる消防力の低下を防止するため、消防団の組織再編と消防団員の確保を行うとともに、消防団の車両や作業服の更新などを行う	①入団者数 17人	①16人	【やや不良】 ・全国的に消防団員数が減少傾向にある中、入団者数が退団者数を上回り、消防団員数は増加したが、定員数に達しない状況である	【拡充・重点化、手段改善】 ・機能別団員制度や消防団協力事業所制度の導入を検討するとともに、各地域で加入促進や活動を実施しやすいつくりを進める
	②消防団員数 287人	②284人		
健(検)診事業(健康課) ・生活習慣病の予防や、疾病の早期発見・早期治療を図るため、各種健(検)診を行う	①大腸がん検診受診率 40%	①35%	【おおむね良好】 ・無料クーポン券や検診手帳の配布により、検診の周知啓発を行うとともに、検診の土日開催や複数の検診の同日開催など受診者の利便性を高めることにより、受診率が向上した	【現状のまま継続】 ・電子申請やメール配信、節目年齢へのハガキでの検診周知と申し込みの実施などにより、検診対象市民への周知と申し込みの利便性を高める
	②乳がん検診(40歳以上)受診率 40%	②40%		
地域活性化推進事業(市民活動支援課) ・地域の活性化と市民自治を推進するため、自治会の連携を軸に、小学校区単位などのコミュニティを築き、地域課題の解決に向けた話し合いをすすめ、連携して取り組む	①小学校区自治会長等意見交換会 延べ22回	①延べ16回	【良好】 ・意見交換会については、大雪による中止などから予定を下回る開催となったが、小学校区単位でのまちづくり活動を支援するため、自治連合会の小学校区単位の支部に対して補助金を交付した	【拡充・重点化、手段改善】 ・小学校区単位でのまちづくりを進めるため、先進事例の発表やパネルディスカッションを実施するとともに、モデル地区を選定して地域フォーラムを実施する
	②補助金交付団体数 9支部	②9支部		
河川等環境保全事業(環境課) ・良好な水辺環境の保全と創出のため、下水道の接続や合併処理浄化槽の設置促進を啓発するとともに、市民や地域団体の水質浄化作業や河川敷などの美化活動を支援する ・印旛沼水質保全協議会や手賀沼水環境保全協議会に対し負担金を交付する	①啓発および美化活動参加者 50人	①50人	【やや不良】 ・美化清掃活動の参加者は目標を達成しているが、実施回数1回にとどまっている。また、廃食油の回収量についても減少傾向にある	【拡充・重点化】 ・印旛沼、手賀沼、河川の水質改善や水辺の環境保全に拡大する
	②廃食油回収量	②949kg		
公共工事に関する第三者評価事業(財政課) ・市が実施する新規の大規模事業(施設建設事業)に規制し、事業実施の妥当性を判断し、事業の透明性を図るため、必要性や有効性および効率性について評価・審査を行う	第三者評価制度の創設	なし	【不良】 ・庁舎整備や西白井コミュニティセンターの整備などについて、個別に附属機関を設置していることから、改めて本事業としての第三者評価を実施するような取り組みはなかった	【平成25年度で廃止】 ・今後、公の施設の新たな建設などが見込まれる場合設置するなど第三者による審査を行うこととし、本事業としては廃止する



昨年の清水回小学校区支部活動の様子

事務事業評価を公表します
～総合計画の進行管理～

お知らせコーナー

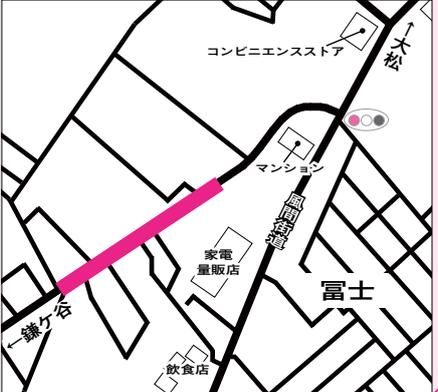
市では、第4次総合計画の将来像「市民と築く安心で健康なまちしろい」を実現するため、実施計画に基づき具体的な事務事業を実施していきます。
このたびは、進行管理の結果がまとまりましたのでお知らせします。

◆事務事業評価による計画の進行管理と活用
事務事業については、それぞれの評価シートにより目的や対象、手段、成果などを明確にし、自己評価(数値)などで職員が自ら評価を行い、その結果を基に事務事業の改善や見直しを進めながら、総合計画の進行管理を行っています。
事務事業評価は予算編成に活用するとともに、職員自らが事業を評価することで、あらためてその内容を見つめ直すなど、職員の意識改革につなげます。
今年度は、平成25年度事業(231事業)についての実施後の評価(事後評価)および平成26年度の新規事業(3事業)についての実施前の評価(事前評価)を行います。
平成25年度事業についての評価の内訳は、下の円グラフのとおりです。
評価方法は担当課による自己評価(1次評価)に加え、庁内

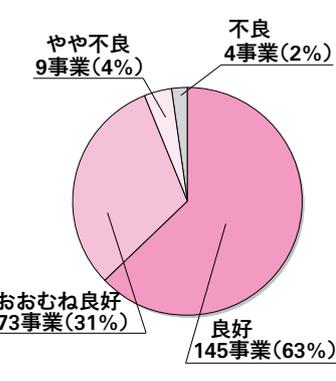
で組織する評価委員会による評価(2次評価)を行っています。
平成23年度から実施している「事業仕分け」の結果(市民などによる評価)も評価シートにて反映しています。
評価結果の公表は市ホームページなど
◆各事務事業の評価シートや評価結果の公表は市ホームページなど
◆企画政策課企画政策班 内線3351

道路改良工事を行います

市では、右図の区間で道路改良(車道幅幅・歩道整備)工事を行います。工事は午前9時から午後5時までで、工事中は交通誘導員を配置した上で交通規制を行います。※夜間の交通規制はありません。
期間 10月中旬～平成27年3月下旬
交通規制区間 右図の部分(富士159番地付近・車両側交互通行)
道路課建設班 内線3213



平成25年度事業(231事業)の総合評価結果



◆甲種防火管理新規講習
日時 12月4日(木)・5日(金) 午前9時30分～午後5時
場所 平岡自然の家(印西市)
対象 白井市または印西市に在勤・在住で防火管理者として選任される予定の人 80人(申し込み順)
参加費 3,500円(教本代) 申請書、受講票(消防本部管内消防署、印西市消防組合ホームページにあり)に必要事項を記入の上、写真2枚(縦4センチ×横3センチ)を貼り、参加費を添えて、11月4日(火)から6日(木)までの午前9時から午後5時まで、直接印西市消防組合消防本部予防課 電話0476(4)69971へ

【対象者】 次の項目に全て該当している人が対象となります。
・市内に住所を有し、かつ居住していること
・購入した容器などを適切に管理でき、減量化または堆肥化された生ごみを自ら利用、処理できること
・過去1年以上の助成金を受けていない場合は、交付決定後5年を経過していること
(ただし、生ごみ処理容器において、2容器まで受けていない場合、助成を受けることができます。)
【助成額】 助成を受けるに当たり「生ごみ処理容器」と「生ごみ処理機」の両方の助成を受けることはできませんのでご注意ください。
生ごみ処理容器(コンポスト、生ゴミ密閉容器) 購入価格の3分の2以内(限度額3千円)
生ごみ処理機(機械式) 購入価格の2分の1以内(限度額3千円)
※1世帯当たり2容器までとなります。
生ごみ処理機(機械式) 購入価格の2分の1以内(限度額3千円)
※1世帯当たり1基までとなります。

みんなの協力! 生ごみの資源化・減量化
生ごみは、燃やさない約46%を占めており、堆肥化するなどで生ごみの減量化・資源化に大きくつながります。
市では、堆肥化を使う生ごみ処理容器や生ごみ処理機を購入された人に助成金を交付していますので、活用してください。
生ごみ処理容器(コンポスト、生ゴミ密閉容器) 購入価格の3分の2以内(限度額3千円)
生ごみ処理機(機械式) 購入価格の2分の1以内(限度額3千円)
※1世帯当たり2容器までとなります。
生ごみ処理機(機械式) 購入価格の2分の1以内(限度額3千円)
※1世帯当たり1基までとなります。

映画「幻肢」主演俳優・白井市出身の吉木遼さんが市長を表敬訪問



さわやかに表敬答えをする吉木遼さん

俳優・吉木遼（よしきりょう）さんが9月25日、主演映画「幻肢（げんし）」の公開前に白井市役所を訪れました。吉木さんは1988年生まれの白井市出身で、(株)オスカープロモーションに所属し、2011年の俳優デビュー後、舞台を中心に活躍しながら2013年に映画「恋は考えるな、愛は感じる」で「第1回ちちぶ映画祭観客賞」を受賞するなど演技派として注目されています。

市長への表敬訪問では、映画撮影のエピソードや地元白井で過ごした思い出などをお話いただき、和やかに語り合いました。



市長と熱い握手

市長が今年4月に創設したばかりの著名人が市のPRを行う「しろいふるさと大使」を紹介すると、吉木さんは目を輝かせながら「しろいふるさと大使になることを新たな目標にして頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。

また「映画『幻肢』は島田荘司原作のラブ・ミステリーです。白井の人はもちろん、多くの方々に劇場で見ていただきたいです。これからも応援よろしくをお願いします。市民の皆さんの期待に応えられるよう、そしてしろいふるさと大使に任命されるよう頑張ります！」と力強いメッセージもいただきました。

現在公開中の映画「幻肢」では「事故で失った恋人と事故当日の記憶を取り戻そうとする医大生」という難役を熱演されています。劇場情報などは映画のホームページで確認でき、市ホームページでも吉木さんのロングインタビューなどを掲載しています。今後の活躍が期待される吉木遼さんを、みんなで応援しましょう。



直筆サイン

表敬訪問を記念して、吉木遼さんのサイン色紙を2人にプレゼントします。応募は1人1通とし、応募者多数の場合は抽選を行います。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

●●●● 郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入の上、29日(木)（当日必着）までにはがきかEメールで秘書広報課広報広聴班 内線3372～4・✉ hisyo@city.shiroy.chiba.jpへ

市自治連合会小学校区支部の事業に参加しませんか
市自治連合会では、小学校区支部ごとに自主的な活動を実施しています。

事業は各小学校区の在住者を対象として実施し、自治会に加入していない人も参加することができますので、対象の地域に住んでいる人で詳細を知りたい人は、直接、支部事業問い合わせ先に連絡してください。

参加する人は、当日上履きと靴入れを持参してください。

☎ 市民活動支援課市民活動支援班 内線3151・2

各小学校区の事業概要

小学校区	七次台小学校区支部	大山口小学校区支部
日程	10月26日(日)	11月1日(土)
時間	10:00～12:00	9:30～12:00
場所	七次台小学校区体育館	大山口小学校区体育館
内容	【防災訓練】 一次救命処置法（心臓蘇生とAED） 搬送（担架と毛布） 三角巾使用の傷手当 アルファ米の調理法・試食	【防災訓練】 一時避難所からの避難・安否確認 防災訓練 常用水運搬訓練 三角巾使用方法 割れガラス体験など ※風呂敷がある人は持参してください。
対象者	七次台小学校区在住者 150人（先着順）	大山口小学校区在住者
問い合わせ先	鈴木 ☎ (492) 4435	竹内 ☎ (491) 1273

小学校区単位のまちづくりシンポジウム 皆さんが住んでいる地域のまちづくりについて考えてみませんか

市では、高齢化の進展や多様化・複雑化する地域の課題などを解決するため、市民参加・協働を進めながら、小学校区単位のまちづくりや市民自治意識の啓発を推進しています。

今回のシンポジウムは、市の自治連合会と共同により、基調講演で地域のまちづくりに関する取り組みを紹介し、パネルディスカッションでは先進地の香取市などを参考事例として、地域で活躍している人たちが討論を行います。

この機会に、まちづくりについて考えてみませんか。

日時 11月16日(日) 午後1時30分～（開場 午後1時～）

場所 文化会館大ホール

対象 一般 800人

※事前申し込みは不要です。

内容 【基調講演】「いま、地域に何が問われているのか～持続可能な取り組みに向けて」

講師 千葉大学法経学部関谷昇准教授

【パネルディスカッション】「小学校区単位のまちづくり～地域の課題を解決するには」

コーディネーター 千葉大学法経学部関谷昇准教授

パネリスト 椎名喜子 佐原商工会議所事務局長、香取市都市整備課平野靖さん、太田政輝 富士西自治会長、伊澤史夫 白井市長

参加費 無料

☎ 市民活動支援課 内線3151・2

～善意ありがとうございます～

「まちづくり寄附金」の受け入れ状況を公表します

市では、市のまちづくりに賛同して応援しようとする皆さんから広く寄附金を募り、これを財源として寄附者の意向を反映した事業を展開することにより、さまざまな人々の参加による魅力あるまちづくりを進めるため、「まちづくり寄附金制度」を設けています。

7月から9月末までに市に寄せられた寄附金の受け入れ状況を下表のとおり公表します。

いただいた寄附金は、寄附された皆さんのご希望に添うよう、大切に使用させていただきます。

☎ 財政課財政班内線3331・2

「まちづくり寄附金」受け入れ状況（受け付け順・敬称略）

寄附者	住所	寄附者が使い道を指定した事業	寄附金額
匿名	—	指定なし	100,000円
若倉利勝	市内	教育の充実に関する事業	10,000円
7月から9月までの合計			110,000円



▲ このケースのように、会場に人を集め、巧みな話術で雰囲気盛り上げて、早いもの勝ちで日用品を配ることで参加者の競争心をあおり、冷静な判断ができなくなった頃に高額な商品を販売する方法を「催眠商法」と言います。

（70歳代・女性）
毎日のように友人が誘ってくるが、必要のないものを買うことになりそうなので、行きたくない。

催眠商法で契約し、解約したいと思った場合など、困った時にはすぐに消費生活センターに相談してください。

☎ 消費生活センター 内線3294（月～金曜日 午前10時～午後4時 市役所2階）

近所で困っている様子の高齢者を見かけた声かけするなど、地域ぐるみで高齢者を見守ることも大切なことです。空き店舗を利用した期間限定の店舗や臨時の販売会などの場合、あとでトラブルが起きても業者と連絡がとれなくなってしまうこともあるので、高額な商品の購入は慎重にしましょう。

特に、日中自宅にいることの多い高齢者は、誘われやすいので行きたくないのなら、友人に誘われても説明会などに行くのを断りましょう。

日用品などをもらうと、得した気分になりますが、もらうことに夢中になっているうちに高額な商品にも手を挙げちゃいます。必要のない商品を買ってしまうことになりがちです。途中で帰りたいと思っても、抜け出すことは難しくなります。



催眠商法にご用心！
タダより高いものはない

はい！消費生活センターです

お詫びと訂正 広報しろい10月11日号の1ページでお知らせしました、循環バス「ナッシー号」のバス停の移動日を「19日(日)」とお知らせしましたが、正しくは「18日(土)」でした。また、10ページでお知らせしました「郷土資料館」の注意書きを「7日(木)から25日(金)まで」とお知らせしましたが、正しくは「7日(木)から16日(木)まで」でした。お詫びして訂正いたします。

秋のごみゼロ運動

みんなでまちをきれいにしましょう



ごみゼロ運動にご協力を

市では「ごみゼロ運動」を次のとおり実施しますので、主要道路および各地区内道路周辺などの清掃活動にご協力を願います。

※詳しい実施内容は、市ホームページや各自治会長などを通じてお知らせします。
日時 26日(日) 午前8時～10時
班 環境課きれいなまちづくり班 内線3275



野焼きはやめましょう

野外焼却や不法投棄は禁止されています

市には「近所の野焼きが臭い」「野焼きの煙で洗濯物に臭いがついて困る」といった苦情が多く寄せられています。家庭から出るごみは分別して決められた集積所へ出し、事業所から出るごみは処理業者への委託などにより、適正に処理してください。

不法投棄は、管理の行き届かない場所や人目に付かない場所で行われる傾向があります。土地の所有者は、草刈りや防護柵の設置などを行い、所有地の適正な管理を行ってください。

お知らせコーナー

違反者は処罰されます

不法投棄をした人やごみを野外焼却した人は、5年以下の懲役か1,000万円以下の罰金またはその両方が科せられる場合があります。

環境課きれいなまちづくり班 内線3274・5

農産物の放射性物質検査

農産物の安全性を確認するため、市では9月19日から26日までの間に放射性物質の検査を実施し、結果は手配の品目において「検出せず」でした。

検査品目 白米、コメツナ、チンゲンサイ、サツマイモ、スイキ(サトイモ)
※「検出せず」とは「放射性物質が存在しない」か「検出できる測定下限未満」であることを示します。詳細については、市ホームページをご覧ください。
農政課農政班 内線3251・4

印西地区環境整備事業組合次期中間処理施設整備事業に関する用地選定について

次期中間処理施設の候補地5カ所について、印西地区環境整備事業組合用地検討委員会が多面的に審査・評価し、候補地の順位付けを行った結果、「最終答申書」が、9月30日に組合管理者に提出されました。答申書の詳細につきましては、印西地区環境整備事業組合ホームページで確認できます。
印西地区環境整備事業組合 印西クリーンセンター用地検討委員会事務局 ☎0476(46)2734

保健福祉センター

家族も元気でいるために 精神障害者家族のための講座

市内では600人以上が、何らかの精神疾患で通院しています。

当事者だけでなく、家族も元気になるよう、精神科医療・地域・制度の情報を知るための講座を行います。

①新しい取り組みを知ろう

A・T(包括型地域生活支援)や薬、上手な受診や相談の仕方について、鎌谷谷市にある「つばきクリニック」の

②白井市内の社会資源を知ろう

「みのり(就労継続支援B型)」や「第2ほけつ(生活訓練)」や「社会福祉課で行っている「マイケアアップ」など、市内の社会資源について紹介します。

③成年後見制度を知ろう

実際に精神障害者の法後見を引き受けている、NPO法人「成年後見なのはな」の担当者から、制度の活用について紹介します。



宮崎院長が分かりやすく説明します。

日時 ①11月7日(金) 午後2時～4時、②11月21日(金) 午後2時30分～4時、③12月5日(日) 午後2時～4時
場所 保健福祉センター
対象 精神障害のある人の家族
参加費 無料
電話で社会福祉課障害福祉班 ☎(497)3483へ

小児慢性特定疾患児に日常生活用具を給付します

市では、小児慢性特定疾患児が快適な日常生活が送れるよう、小児慢性特定疾患児日常生活用具を給付します。

給付する用具の詳細については、市ホームページで確認するか、健康課へ直接問い合わせください

給付を受けるに当たって、所得税額などによって自己負担金が発生する場合があります。

対象 県が実施する医療の給付を受けている小児慢性特定疾患児
※児童福祉法、障害者自立支援法などの規定による給付対象者は除きます。
申請に必要なもの 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付申請書(健康課にあります)、小児慢性特定疾患医療受給券、対象者の同一世帯で収入のある人全員の当該年度分市民税の課税額を証明する書類、源泉徴収票、対象品目の見積書

☎・☒ 直接健康課母子保健班 ☎(497)3495へ

丈夫な骨づくり ミニセミナー



骨粗しょう症予防の食事や運動についての講話と、超音波骨密度測定がセットになったセミナーです。

骨粗しょう症は女性に多く、特に閉経後は急激に骨密度が減少するため骨折しやすくなります。高齢になつてからの骨折は寝たきりの原因ともなるため、骨粗しょう症の予防は大切です。このセミナーで自分の骨密度を知り、骨粗しょう症予防のポイントを学びませんか。
日程・場所 11月11日(木)・白井駅前センター、11月14日(金)・西白井複合センター、11月15日(土)・保健福祉センター

コース・時間 ①コース・午前9時30分～10時30分、②コース・午前10時45分～11時45分
※受け付けは15分前から開始します。各コース内容は同じです
対象 20歳以上で現在骨粗しょう症の治療を受けていない女性各コース 20人(申し込み順)
※1年以内に骨密度の測定をしていない人を優先します。
持ち物 筆記用具、持っている人は健康ファイル
参加費 無料
※骨密度の測定は、右足のかかとでほだして行いますので、ストッキングなどの着用は避けてください。
☎・☒ 住所、氏名、年齢、電話番号、希望する日程・希望コースを、電話かEメールで、健康課健康づくり推進班 ☎(497)3464・Ekenkou@city.shiroi.chiba.jpへ

認知症に強い脳を作ろう

認知症は誰でも起こりうる脳の病気です。85歳以上の4人に1人は、その症状があらわれ、超音波骨密度測定がセットになったセミナーです。

この講演会では、市保健師による「すぐに始められる認知症予防」を紹介し、脳の元気度診断(約45分間)を行います。仲間作りや趣味を活かして認知症予防に取り組み「脳の健康づくり」アップ講座の紹介もします。
日時 11月7日(金) 午前10時～正午
対象 市内在住の65歳以上の人

バランスのよい食事でイキイキ生活! 健康料理教室

「野菜のおいしい食べ方」をテーマに、生活習慣病予防の味方である野菜を使ったメニューを作ります。バランスの良い食事についてのミニ講話もあります。



楽しく作っておいしく食べて、からだの中からイキイキ生活を目指しましょう。

日程・場所・募集人数 右表のとおり
時間 午前10時～午後1時(受け付け午前9時45分～)
対象 市内在住一般(申し込み順)

メニュー 炊き込みごはん、野菜たっぷりコロッケ、サラダ、みそ汁、かぼちゃプリン

持ち物 エプロン、三角巾、手拭タオル、筆記用具

参加費 400円(材料費)

☎・☒ 参加希望日・住所・氏名・電話番号を記入の上、Eメールか電話で、健康課健康づくり推進班 ☎(497)3494・Ekenkou@city.shiroi.chiba.jpへ

健康料理教室

日程	場所	募集人数
11月12日(木)	保健福祉センター	20人
11月14日(金)	富士センター	16人

※内容は両日とも同じです。

「脳の健康づくりアップ講座」参加者を募集

「小旅行+ウォーキング」で認知症を予防しよう
講座では、旅先情報調べたり小旅行(散策)の計画を立て実行したりすることで、脳の機能を鍛え、認知症を予防する生活の習慣化を目指します。
☎・☒ 住所、氏名、年齢、電話番号、希望する日程・希望コースを、電話かEメールで、健康課健康づくり推進班 ☎(497)3464・Ekenkou@city.shiroi.chiba.jpへ

旅行の趣味活動のほかウォーキングも取り入れた楽しい内容です。
日時 11月21日・28日、12月5日・12日・19日・26日、1月9日・16日・23日(全9回・各金曜日)
時間 午前10時～正午
対象 市内在住の65歳以上の人18人(申し込み順)
※初めて講座に参加する人を優先します。
場所 西白井複合センター
参加費 無料
☎・☒ 11月14日(金)までに、名前、生年月日、住所、電話番号を電話かファクス、Eメールで高齢者福祉課高齢者支援班 ☎(497)3484・Ekenkou@city.shiroi.chiba.jpへ

白井市における介護の現状 ～アンケート結果から見る現状について～

市では、高齢者福祉と介護保険事業を計画的に実施するため、平成27年度から29年度までを計画期間とする「第6期白井市高齢者福祉計画・白井市介護保険事業計画」を策定します。

計画策定にあたり、実態を把握するため、今年2月に市内に暮らす40歳以上の皆さんにアンケートを実施しました。そのアンケートの集計から把握した市における介護の状況などをお知らせします。

アンケート結果の詳細は、情報公開コーナーや市ホームページなどで閲覧することができます。

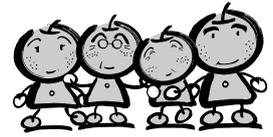
☎ 高齢者福祉課介護保険班 ☎ (497) 3473

アンケート調査の実施概要

対象 市内在住の40歳以上の人
(介護保険被保険者)

調査期間 2月5日～24日

調査方法 郵送配布・郵送回収



調査の種類 (調査対象)	配布数	回収数	回収率
①40歳～64歳の市民調査 (無作為抽出)	1,992人	1,029人	51.6%
②65歳以上および要介護2以下の市民調査 (全数)	12,600人	8,912人	70.7%
③要介護3以上の市民調査 (全数)	523人	260人	49.7%

※40歳～64歳の人のうち、要支援1～要介護2の認定を受けている人は②に、要介護3以上の認定を受けている人は③に含んでいます。

市民の実態と意識調査の結果

項目	40歳～64歳の人	65歳以上および要介護2以下の人
住まい方や普段の外出の移動方法などについて (複数回答)	子どもと同居が56%と多く、女性の64%が仕事をしています。外出の移動手段は、自動車 (自分で運転) が78%です。	夫婦2人暮らしが44%と多く、仕事をしている人は23%です。外出の移動手段は70%が徒歩、自動車 (自分で運転) は49%です。
地域活動などについて	地域活動は、自治会活動や子ども関係の活動が中心です。今後は趣味やスポーツ、健康づくり活動にもっと取り組みたいと考えています。地域での活動や人づきあいは、女性の方が活発です。	趣味やスポーツ、自治会活動、ボランティアの順で参加が多くなっており、いずれも男性の参加率が女性を上回っています。
介護予防や制度について	介護予防に関心がある人は72%ですが、市の介護予防事業との関わりは、あまりありません。介護保険制度を「知っている」のは56%で「聞いたことがある」「知らない」と答えた人は43%となっています。	年齢とともに運動や外出、物忘れ、うつなどの項目で機能低下が進み、要支援認定を受けていない人でも何らかのリスクがある人が約半数います。介護予防にも意欲的で、79%の人が「介護予防に関心あり」と答えています。
望ましい老後の暮らし方について	「子どもとの同居派」が36%、「別居派」が22%、「同居派」が11%、「分からない」が29%となっています。	「子どもとの同居派」が32%、「同居派」が27%、「別居派」が14%、「分からない」が27%となっています。

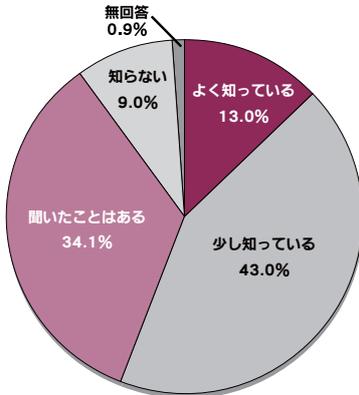
要介護3以上の人の実態と意識

住まいは「施設入居」が31%です。利用したい介護保険サービスや市の福祉サービスとしては「福祉用具」「デイサービス」「ホームヘルプ」「ショートステイ」「福祉タクシー」「住宅改造費助成」などを利用したいとあげています。要介護になった要因としては「脳卒中」が30%、「認知症」が28%、「骨折や転倒による」が19%となっています。介護者は、主に配偶者か子どもですが「老老介護」なども少なくありません。介護者は「精神的・身体的な疲れ」「周囲の理解」「介護を協力してくれる体制を確保しにくい」などを感じています。今後の住まいについては「今の自宅暮らし続けたい」が59%、「介護施設など別のところに住みたい」が22%となっています。

保健福祉センター

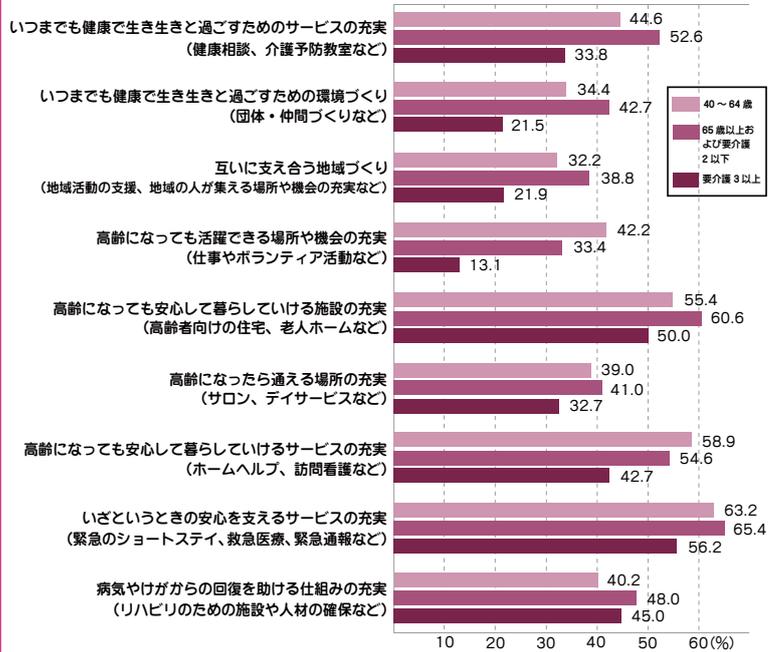
介護保険制度の認知状況

(対象 40～64歳の人)



高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために市が力をいれるべきこと

いざというときを支えるサービス、安心して暮らしていける施設・サービス、健康を支えるサービスなどの充実が求められています。(複数回答、単位: %)



地域の中でできること・して欲しいこと

地域の中では安否確認、話し相手などで高齢者を支えられる・支えてほしいという意向がみられます。(複数回答)

40～64歳の人ができること	要介護3以上の人がして欲しいこと
①安否確認 61%	①話し相手 13%
②話し相手 32%	②安否確認 10%
③ごみ出しなど 29%	③ごみ出しなど 8%
④掃除当番などの軽減 24%	④掃除当番などの軽減 8%
⑤家周りの掃除 22%	⑤外出の付き添い 7%

※「特になし」を除く上位項目 (①～⑤は順位)

市内で介護保険サービスを提供する事業者さんの声 ～3月に事前アンケートと懇談会からなる事業所調査を実施しました～

◆独居・日中独居が増加

対応状況から、独居高齢者や日中独居、高齢者夫婦のみの世帯が増えていると感じます。このような世帯は病弱になったとき、孤立化してしまいがちで心配です。

◆認定には1カ月かかります

介護保険の認定は、申し込みから1カ月以上かかってしまいますが、申し込みばすぐ利用できると思っている人もいます。スムーズに制度を利用するためには、できるだけ早めの相談が必要となります。

病院から退院する時になってはじめて「どうしよう」となるケースも多いので、事前に事業者や高齢者福祉課へ相談してもらいたいです。

◆早すぎると思っても

介護予防などは早めのリハビリが効果的。回復する姿はスタッフのやりがいにもなります。「まだ大丈夫」と考える前に、相談をしてもらいたいです。65歳以上の介護予防事業も重要ですが、40～50代・青年層が介護予防に関心を深めるきっかけがあればと思います。

プレ☆パママスクール

出産と育児について、夫婦と一緒に学んでみませんか。「赤ちゃん人形」を使った実習で、赤ちゃんを迎える実感が湧いてきますよ。

日時 11月9日(日) 午前10時～正午(受け付け 午前9時45分～)
場所 保健福祉センター
対象 おおむね妊娠6か月から9か月までの妊婦とその家族16組(申し込み順)
※経産婦も参加できます。
内容 夫婦で協力する出産・育児や母乳育児の話、「お風呂入れ」の実習、マタニティーヨガ、妊婦体験ジャケット着用
持ち物 母子手帳、筆記用具
申・問 電話で健康課母子保健班 ☎(497) 3495へ

◆「食物アレルギー教室」を開催



独立行政法人国立病院機構下志津病院の小児科医師、鈴木修一先生による「食物アレルギーの最新の診断と治療」安心して食べるために」の講演会と交流会を行います。

※保育はありません。
日時 11月5日(日) 午前10時～正午(受け付け 午前9時30分～)
場所 伊西市文化ホール
対象 食物アレルギーの子どもの持つ保護者など 40人(申し込み順)
申・問 10月29日(木)までに電話で印刷健康福祉センター地域保健課 ☎043(483)1134へ

◆二つ・ひきこもり相談会

相談会では専門的な知識を持つ精神保健福祉士がカウンセリングを行い、必要に応じて関係機関への紹介やボランティア活動の支援を行います。

日程・場所 11月5日(日)・白井駅前センター、11月18日(火)・西白井複合センター
相談時間 1件目・午後6時20分～7時30分、2件目・午後7時40分～8時50分
対象 市内在住の中学校を卒業した15歳から39歳までの人かその保護者・家族
受付件数 2件(予約優先)
相談料 無料

申・問 相談会に参加する人の氏名、電話番号、住んでいる地区、相談したい人との続柄を、電話またはメールで生涯学習課社会教育班 内線3432・☎ syougaku-gakusyuan@city.shiroi.chiba.jpへ

～青少年相談員と楽しく遊ぼう～

しろいおも白井デー

軽スポーツやゲーム、簡単な工作などを通じて青少年相談員と楽しく一日遊びませんか。

スタンプラリーを全部回ると、最後にお楽しみがありますので友達と一緒に参加してください。

日時 11月8日(日) 午前10時～午後3時

場所 富士センター

持ち物 上履き、昼食

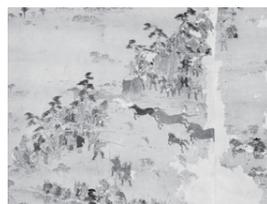
※駐車場に限りがありますので、なるべく徒歩や自転車、ナッシー号などの公共交通機関を利用してください。

問 生涯学習課社会教育班 内線3433



一緒に楽しく遊ぼう♪

郷土資料館常設展「白井のあゆみ」



市指定文化財「印西牧場の真景図」(部分)

開設20周年を迎えて収蔵資料も充実し、新規収蔵資料や新規指定文化財、話題になった「逆刃刀」、市民を協働で実施している修補が終了した古文書、今号の「歴史のしずく」で紹介している「小金牧の牧士資料」も併せて展示します。

展示期間 17日(金)～
問 郷土資料館 ☎(492)1124

趣味・教養・学習

公ペット先進国ドイツからみた正しい犬との接し方、しつけ方



ワンちゃんの気持ちを学びませんか

犬のしつけ方から、問題行動の解消や犬が犬らしく生活するための秘訣を伝授します。
日時 31日(日) 午前10時～正午
対象 一般 15人(申し込み順)
講師 ドックトレーナー 関二ルズ元尊さん

※ペットは同伴できません。
問 28日(木)までに電話か直接公民館センターへ

センターだより

福祉センター・みのり合同事業「ハロウィン」



「みのり」で作業している人たちがハロウィンの仮装をして、先着50人に菓子を配ります。
日時 31日(日) 午前11時～11時30分

アロマで豊かな気分になる講座

寒い冬を迎える前にアロマオイルとシアバターで、どちらの保温クリームを作りますか。
日時 11月5日(日) 午前10時～正午
対象 市内在住一般 10人(申し込み順)
講師 アロマサクル「chouchou」さん

参加費 800円(材料費)
問 10月25日(木)までに電話か直接公民館センターへ

将棋大会

大人もキッズも参加できる将棋大会です。
日時 11月8日(日) 午後1時～4時
対象 小学生以上 16人(申し込み順)
問 11月6日(木)までに電話か直接公民館センターへ

消しゴムはんこ教室

「消しゴムはんこ」作りを楽しみましょう。
問 11月4日(木)までに参加費持参の上、直接公民館センターへ

子ども

「おやんチャレンジ」吹矢矢講座



吹矢矢にチャレンジ!

親子で「吹矢矢」を一緒に楽しもう。
日時 11月8日(日) 午前10時～正午
対象 小学生とその保護者 15組(応募者多数の場合は抽選)

子どももツッキング

グラスンを作って、一緒に食べよう。
日時 11月8日(日) 午前10時30分～午後1時
対象 小学生 12人(申し込み順)
持ち物 エプロン、三角巾、マスク、布巾、上履き、飲み物
参加費 350円(材料費)
問 11月4日(木)までに参加費持参の上、直接公民館センターへ

歴史のしずく 新しきを知る

犬防ぎの一件

江戸時代、県北西部の小金牧という幕府の設置した馬の放牧場を牧士が管理していた。県指定文化財「小金牧の牧士資料」の古文書の一つに幕末に起こったある事件が記録されている。

牧士は野犬が馬を襲わないように季節ごとに駆除していましたが(犬防ぎ)。特に春先は仔馬が生まれる時期なので重要でした。牧士は農民出身ですが武士と同等に苗字帯刀が許され、犬防ぎの際には鉄砲(火縄銃)を所持して小金牧周辺を見回りました。

慶應3年(1867)3月11日、牧士真習の川上英太郎が印西市大森の畑で犬を撃つところ、犬は120斤ほど先にあつた老中を務める稲葉濃守の陣屋(大森陣屋)に逃げ込みました。この犬は代官の息子の飼犬だったので、英太郎は陣屋に鉄砲を打ちこんだ狼藉者として捕えられ、縄掛けされ鉄砲と刀を取り上げられたまま、番を置いて大森村の村役人の家に預けられてしまいました。

牧士の上役である野馬奉行稲葉右衛門は、犬防ぎは前々から勘定奉行だが通知してきた公儀の仕事であり、人家を避けて犬を追い込んでから撃っているし、もし何かあれば自分と言うべきであつた。



火縄銃(県指定文化財「小金牧の牧士資料」17日(金)～郷土資料館で展示中)

問 文化課文化班 ☎(492)1123

子育て

親子で楽しく遊びましょ



落ち葉や木の実で楽しく遊びましょ。

日時 27日(月) 午前10時30分〜11時30分

対象 乳幼児とその保護者 15組(申し込み順)

23日(木)までに電話か直接公民センターへ

60歳児「つくしちゃん」

「みむののおむちゃ」を作って遊びましょ。

日時 11月4日(火) 午前10時30分〜11時30分

対象 平成25年4月2日から平成26年4月1日までに生まれた子とその保護者 10組(申し込み順)

持ち物 大判バスアール

10月30日(木)までに電話か直接公民センターへ

ママさんバレー

「ママさんバレー」

日々の子育てや家事に忙しい皆さん、音楽に合わせて体を動かしながらフットレスを解消し、心も体もフレッシュしませんか。親子向き生後6カ月以上の子どもと一緒に参加できます。

日時 11月14日(金) 午前10時30分〜正午

対象 生後6カ月から18歳までの子がいる保護者 20人(申し込み順)

講師 フィットネスインストラクター 沖本真琴さん

持ち物 運動靴、タオル、飲み物

※動きやすい服装(ジーンズ不可)で参加してください。

10月30日(木)午前9時から電話か直接白井児童館へ

高齢者

会員募集説明会

長年培った知識や経験を生かしながら、健康や生きがいのために仕事をしてみませんか。心身ともに健康で働く意欲のある人を対象とした説明会を開催します。

日時 11月6日・13日・20日・27日(各木曜日・全4回) 午後1時〜3時

対象 市内在住の60歳以上10人(応募者多数の場合は抽選)

パソコン講習会

「パソコン講習会」入門講座

パソコン(ウィンドウズ8・1)の基本的な使い方やワードの基本「文書作成」を学んでみませんか。

日時 11月6日(木)・7日(金)・10日(日)・11日(火)(全4回) 午後1時45分〜4時45分

場所 高齢者就業指導センター

対象 健康で就業や社会参加活動希望する市内在住の60歳以上4人(応募者多数の場合は抽選)

参加費 1,338円(資料代)

10月30日(木)までに電話か直接シルバー人材センターへ

バスルで脳トレ講習

バスルやぬい絵で「脳トレ」をしませんか。

日時 11月6日・13日・20日・27日(各木曜日・全4回) 午後1時〜3時

対象 市内在住の60歳以上10人(応募者多数の場合は抽選)

ふれあい弁当

「ふれあい弁当」を届けます

高齢者へふれあい食事運営委員が作った季節の弁当と花を無料で届けますので、希望する人は申し込んでください。

日時 11月7日(日)

※正午から午後1時ごろまでに自宅へ届けます。

対象 80歳以上の一人暮らしの20人(申し込み順)

10月24日(金)までに電話か社会福祉協議会へ

ラジボール卓球

普通の卓球よりボールが大きく、レールアップしてみませんか。

日時 11月7日・14日・21日・28日(各金曜日・全4回) 午前10時〜正午

対象 市内在住のおおむね60歳以上70歳未満の卓球経験者15人(応募者多数の場合は抽選)



ラジボール卓球を楽しみませんか

イベント

労災職業病なんでも相談会

弁護士 社会保険労務士(ソニー) シェルワーカーなどが無料で相談に応じます。

日時 25日(木) 午後1時〜4時

場所 船橋市助産市民センター

対象 一般(予約不要)

千葉中央法律事務所 ☎043(225)4567

デジカメスクール「つじ」写真展

第5回写真展を開催します。毎月撮影会と評議会を実施しています。会員18人が活動4年目の成果を展示します。

日時 10月28日(火)・11月9日(日) 午前9時〜午後5時

場所 千葉県立北総花の丘公園展示ギャラリー

大森 ☎(491)4718

原っぱの会の自然観察会「トシボ」

晩秋のトシボを中心に昆虫の様子を観察します。

日時 11月3日(日) 午前9時30分〜11時30分(雨天中止)

集合同所 福祉センター(清戸)

対象 一般20人(申し込み順)

講師 日本贈答学会委員 柄澤保彦さん 持ち物 筆記用具、飲み物、帽子、あはれは虫取り網

参加費 100円(資料代ほか)

※中学生以下は無料です。小学3年生以下は保護者が同伴し、黒色の服装を避け、長袖と長ズボンで参加してください。

電話かファックス、メールでNPO法人谷田武西の原っぱと森の会 ☎(491)6363 ① yamaharappa@yasho.co.jp

師水会 水墨画展覧会

秋期水墨画ロビー展を開催します。

安らぎと幽玄の墨彩の世界をのぞいてみませんか。

日時 11月4日(火)〜9日(日) 午前10時〜午後5時

場所 西白井複合センター

師水会 下村 ☎(492)0810

ふれあい祭り

模擬店やフリーマーケット、抽選会が秋の一日を楽しませてくれます。

「広報しろい10月15日」を持参した先着300人には、抽選券と引き換えます。

日時 11月8日(日) 午前10時〜午後3時(小雨決行、荒天時は9日(日)に延期)

場所 白井駅前南口側遊歩道

ふれあい会 石川 ☎(492)1204

福祉のしごと就職フェア

社会福祉施設や事業所などへの就職希望者を対象に、施設の採用担当者との個別面談や相談会などを行います。

事前申し込みは不要です。お気軽に参加してみませんか。

日時 11月9日(日) 午後1時〜4時

場所 幕張メッセ国際会議場(千葉市) 参加費 無料

千葉県福祉人材センター ☎043(222)1294

松ぼっくりのクリスマスツリー&リースづくり

ピースなどで飾り付ける松ぼっくりのツリーと、葛のつるなどを活かしたリースを作ります。

日時 11月24日(月) 午前10時〜正午

場所 千葉県立手賀の丘少年自然の家(柏市)

対象 小学生以上20人(申し込み順)

キープボードなどができる人

参加費 1人300円(材料費)

インフォメーション

10月24日(金)の午前9時から電話で千葉県立手賀の丘少年自然の家 ☎04(7191)1923

働きたい高齢者のための講習会

55歳以上でハローワークに求職登録が済んでいる人を対象とした無料講習会を開催します。各講習とも応募者数の場合は選考になります。後日、個別面接相談または電話での問い合わせを行います。

講習修了者は受講後に開催する合同面接会も必ず参加してください。

【セキユリティ(警備員) 技能講習】

講習番号 19 日時 12月3日(火)から12日(金)までのうちの7日間 午前9時30分〜午後5時

場所 船橋青少年会館 定員20人

県内のハローワークにある受講申込書に必要事項を記入の上、11月10日(必着)までに郵送かファックス ☎26010013 千葉市中央区中央3-9-16 公益社団法人千葉県シルバー人材センター連合会 ☎043(222)5112

☎043(227)5197

募集・伝言板

◆千葉ニュータウンシアサンブルフービレ 役員募集

器楽合奏を演奏しながら親睦を深め、定期演奏会や音楽祭、高齢者施設訪問演奏などに参加しています。

一緒に楽しく演奏しませんか。ほかに業種により定められている「特定(産業界)最低賃金」が適用される場合があります。詳細は問い合わせください。

千葉労働局労働基準部 ☎043(221)2328

会費 4,000円

小倉 ☎(491)5635

お茶の間経済学懇話会募集

白井市の「お茶の間経済学」では、株の動向や日本経済の先行きなどについて懇話する人を募集しています。

興味のある人は問い合わせください。

奥崎 ☎(491)8582 (午後6時〜)

ご存知ですか?労働委員会

雇用のトラブルまず相談

県労働委員会では、個々の労働者と使用者の間でパワハラ、セクハラや解雇、雇止め、配転、降格などのトラブルが生じ、当事者間での自主解決が困難な場合に無料で「個別の労使紛争のあっせん」を行っています。

手続きは簡単で労働者、使用者どちらからの申請も受け付け、秘密は厳守します。

千葉県労働委員会事務局 ☎043(223)3735

◆「千葉県最低賃金」が改正されました

県内全ての労働者(パート、アルバイトを含む)や使用者に適用される「千葉県最低賃金」が、10月1日(火)から時間額798円(21円の引き上げ)に改正されました。

使用者は、この額より低い賃金で労働者を使用することはできません。この額より低い賃金を定めていても、法律により無効とされ、最低賃金額と同額の定められたものとみなされます。

ただし「千葉県最低賃金」のほかに業種により定められている「特定(産業界)最低賃金」が適用される場合があります。詳細は問い合わせください。

千葉労働局労働基準部 ☎043(221)2328

西白井複合センターは大規模修繕工事のため、9〜10月は全館休館となります。

タイトルの上にあるRなどは次の場所や申し込み・問い合わせ先を示しています。

白井駅前センター(月曜日休館) ☎270-1424、堀込1-2-2 ☎(497)1151

富士センター(月曜日休館) ☎270-1432、富士239-2 ☎(446)1911

公民センター(日曜日休館) ☎270-1406、中98-17 ☎(492)5266

桜台センター(月曜日休館) ☎270-1412、桜台2-14 ☎(491)7111

白井の選手が各種の全国大会や、国体に続々と出場！ 今後の活躍に期待です

めざせ東京オリンピック！ 市内の中学生が大活躍



市長室を訪れた巻口実可さん

◆桜台中学校3年生の巻口実可さんが、8月21日に愛媛県西条市で開催された「全国中学校バドミントン大会」の個人戦に出場し、見事ベスト16位となる成績を収めました。巻口さんは、小学校のころからバドミントンを始め、厳しい練習にも耐えながら実力を伸ばし、今年は総合体育大会で郡大会、関東大会を勝ち進み全国大会出場となりました。巻口さんは、「今回、関東・全国大会と出場し戦ってこられたことに対し、先生、コーチや両親に感謝の気持ちでいっぱいです。これからもたくさんの方が応援してくれるような選手になりたいです。」と話してくれました。

◆大山口中学校柔道部（部員17人）が、8月23日に愛媛県松山市で開催された「全国中学校柔道大会」に出場しました。団体戦は決勝トーナメントには進出できませんでしたが、個人戦では、73級級で3年生の長谷川稔伸さんが5位、90級級級で3年生の吉田功二さんがベスト16、66級級で3年生の甲斐涼吾さんがベスト32になるなど素晴らしい成績を収めました。



大山口中学校柔道部の皆さん

富田主将は、「念願の全国大会に行くことはできましたが、残念ながら予選リーグを抜ける事ができず悔しいをしました。この悔しい思いを胸に高校で一から頑張りたいと思います。」と話してくれました。

三角ゆりあさんと涌井真耶さんが長崎国体に出場！

10月13日、堀込にお住まいの三角ゆりあさん（高校3年生）と、けやき台にお住まいの涌井真耶さんが、「長崎がんばらんば国体2014」のテニス競技（少年女子・成年女子）に出場しました。試合の結果は、日本テニス協会のホームページで確認できます。

http://www.jta-tennis.or.jp/index.html



三角ゆりあさん

国体で優勝したい

三角さんは、小学校1年生からテニスを始め、現在は、学校のテニス部に所属し、千葉県大会、関東大会で優勝、選考試合を経て今回初めての国体出場となりました。三角さんは、「千葉県は、レベルが高く第1シードとなっています。私は昨年まで関東大会が限界でしたが、今年はジュニアとしての最後の年となるので、強い気持ちを持って試合に臨みました。その結果、関東大会の壁を打ち破り全国大会に出場することができ、今回千葉県代表になる事ができました。これまで応援してくれた両親や、技術面の他に気持ちを強く持つことを指導してくれたコーチに感謝の気持ちでいっぱいです。国体では優勝して白井に帰ってきたいです。そして、これからも好きなテニスを続けていきたいです。」と抱負を語ってくれました。

目標にしてみらえる選手を目指して

涌井さんは、平成20年に国体に初めて出場し、今回で通算5回目の出場となります。今までの最高位は平成24年の3位です。テニスを始めたのは小学校の頃で、両親が通うテニスクラブと一緒に練習して行き、ラケットやボールに触っていたことが切掛けとのことです。現在は、プロとして国内のトーナメントに出場したり、後進の育成にも指導者として助言をするなど多方面で活躍されています。



涌井真耶さん

今回の出場にあたり涌井さんは、「千葉県の代表に恥じないように、また、普段からプロとしての座右の銘を『目標にしてみらえる選手になる』と掲げているので、この気持ちを持って試合に臨んでいます。」と話してくれました。

巻口実可さん、長谷川明伸さん（長谷川稔伸さん弟）、三角ゆりあさんの3人は、千葉県の「めざせ東京オリンピック」ジュニア強化事業基礎強化指定選手」に選ばれました。

未来を築く市民活動団体紹介 「フレッシュの丘」 フレッシュハウス

焼きたてクレープと楽しいおしゃべり

「フレッシュの丘」フレッシュハウスは、ボランティアで神々地区にある特別養護老人ホーム「菊華園」内の地域交流スペースを利用して、月3回（土に火曜日、焼きたてクレープや手作りケーキ、コーヒー・紅茶・ココアを安価で提供し、高齢者や障がい者）が利用しています。

者として市民が集まる交流の場づくりを行っています。そして、施設の入居者、通所サービス利用者や関係者の他、地域の皆さんにも広くご利用いただいています。会の立ち上げは、施設を利用している人から、「自分たちは介護職員に何かをしてもらうのを待つだけで一日の大半を過ごしている」と聞き、利用者が自分の意思で足を運



クレープ体験で生地を焼いている様子

び、菓子や茶をいただきながらおしゃべりを楽しむ機会を提供できないかと考えたことが切掛けです。会のメンバーは市内の障がい者団体が運営する喫茶「たんぼ」(保健福祉センター)内で活動中のボランティアが中心です。平成22年5月に準備を始め、菊華園の協力を得て同年10月に「フレッシュハウス」をオープンしました。現在は会員数10人、年会費は千円を焼きたて、フレッシュ生地を焼く、クリームなど材料をのせる、皿にデコレ

ションする係、コーヒーなど飲み物を準備する係、接客係に分かれ見事に連携し、おもしろく楽しい空間を演出しています。

フレッシュハウスは生地から手作り

で、トッピングは生クリーム、バナナ、ブルーベリージャム、季節の果物を加えた多彩な豊かな仕上がりで、毎回好評です。平成25年度には市の市民団体活動支援補助金(活動立上げ)の助成を受け、必要な調理器具を整えながら運営を続けています。

また、年に数回は活動の場を地域に広げ、地区の集会所などに出向き、サロンでフレッシュ体験会を開いています。8月には「天山口大寿会」に出店しました。大寿会は昨年、続々回りの開催でしたが、昨年より多く参加

たなき、にぎやかでおもしろい時間を一緒に楽しめました。今後の活動予定については、日程が決まり次第ブログ(http://shishinacrepedhouse.cocolog-nifty.com)で随時お知らせしていきます。11月30日(日)に保健福祉センター(ウエルふらっと)を会場に実施される「第8回市民活動まつり」に参加しますので遊びに来ませんか。

連絡先 田中 聡 (492) 4481

市民活動支援課市民活動支援班 内線 3151

しろい文芸



俳句 吉川 禮子 選

天 爽やかや船はひたすら水を切り 池の上 大橋 茂

地 新涼の瀬音の中の巨岩かな 軍士 柳沢 純

人 八千草の風のそよぎのこそへつた 軍士 齋藤順子

【選評】天 この船は速度が早い。波を切り飛沫を上げて進んで行く。爽やかやで、晴れた空や風も感じさせる。地 これは谷川の景である。激しい流れの中の巨岩は白い瀬波を起しながら流れを分けている。まるで水分の神の様な。肌寒い程の涼しさと瀬音も響いてくる。人 作者は句歴の有る者と思える。調べに優しく美しい。かぞえた結びで重連の音が聞こえる。八千草は秋の草の総称である。

単線の駅みな似たり秋桜 けやき台 市川元彦

ベンチに座し目つむりおれば秋の声 堀込 大屋キヌ

かなかなや遅かな記憶引き寄せて 軍士 小澤喜美子

銀色の波打ち返す風芒 七次台 片野美耶子

稲架掛の沈む夕日や空に星 南山 齊藤真一郎

わが屋根を見守るこくけふの月 大山口 齊藤裕子

盆用意父の背丸く草を刈る 西白井 増子桂子

風間博夫 選

短歌

七十路を過ぎて行きたるクラス会 南山 上野佐江富

訛もとりてちやんで呼びあう 南山 上野佐江富

【選評】七十歳を過ぎてクラス会に出席した作者。ふるさとの訛を交えてちやん付けて呼び合えば、皆昔の顔に戻ってゆくのでした。

夏休みサッカーに励む小六の 根 印南満子

孫「元気でね」と便りをくるる 根 印南満子

穂田に落穂啄む白鷺の 根 印南満子

見えてこのどけし九十九里浜 池の上 蝦名幸子

近くまで人家が建ちてこの頃は 軍士 望月玲子

苦勞あるらし梨農家の人 軍士 望月玲子

あさなな満歩のあるきを日課とし 米井詩織

続くは私の小さな誇り